

## 2020(令和2)年度 第4弾 就活クエスト in OSAKA(おおさか就 Que) 実施報告

### 事業趣旨:

コロナ禍の影響により、実地を伴うインターンシップ事業が一律中止となったなか、Zoom や Slack といったオンラインツールを活用した新しい形のプログラムを試行する。

オンラインの特性を生かし、在阪企業(団体)の様々な業界で活躍する人々と学生との出会いの場を設け、その業界について学び、また新しいビジネスアイデアを共に考えることを通じて、学生の業界に対する関心や就業意識を高めることを目的とする。

テーマ: 「都市インフラ・まちづくり」の視点から未来の大阪を考えよう!

実施日: 2020(令和2)年10月30日(金)

実施場所: オンライン(Zoomにて)

講師: 大阪市 都市計画局 松本 佳紀氏、大阪市 建設局 林 和成氏

※プログラム実施にあたり、大阪市行政委員会、経済戦略局に協力を仰ぎ、講師派遣を依頼。

ファシリテーター: 関西大学 キャリアセンター理工系事務グループ 市川 大祐氏

(大学コンソーシアム大阪 インターンシップ部会 推進委員校より選出)

参加学生数: 5大学6名

(大学別) 大阪学院大学1名/大阪経済大学1名/大阪電気通信大学1名/四天王寺大学2名  
相愛大学1名

企画・運営: 大学コンソーシアム大阪 インターンシップ部会 推進委員会

### プログラム概要:

日程・場所	プログラム	内容
10月30日(金) 15:00~17:00 Zoomにて	オンラインミーティング	・プログラムの趣旨説明 ミニ講演 大阪市 都市計画局 松本氏 大阪市 建設局 林氏 ・グループ討議 テーマ: 1.講演を聞いて感じたこと 2.「大阪のまち、こうだったらいいな」について考える ・講評&クロージング

オンラインミーティングの様子：



参加者アンケート：

別紙のとおり

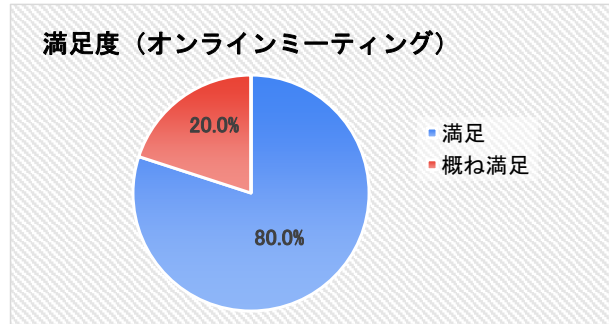
# おおさか就活クエスト 第4弾 参加者アンケート

参加者数 5大学6名 (うち 回答者数 5名)

## ●オンラインミーティングについて

### 1.満足度

満足	4
概ね満足	1
満足できない点があった	0
不満	0



### 2.満足度の理由

#### 「満足」と回答

- ・自分に興味のある分野で、現状を詳しく教えていただいたから。
- ・他の大学の人とのグループディスカッションは自分に足りないところ得意な所がみつきりととてもいい経験になりました
- ・担当者や職員と参加学生との距離感がよく、緊張感もあったがおだやかに参加することができました。
- ・松本さん、林さんのご説明頂き、多くの知識を得られた。更にディスカッションポイントをめぐって、グループのみんなと話し合いに参加出来た。いろいろな意見を聞かれて、面白くて沢山考えさせてもらった。今後の経験につながるものを得たような気がした。

#### 「概ね満足」と回答

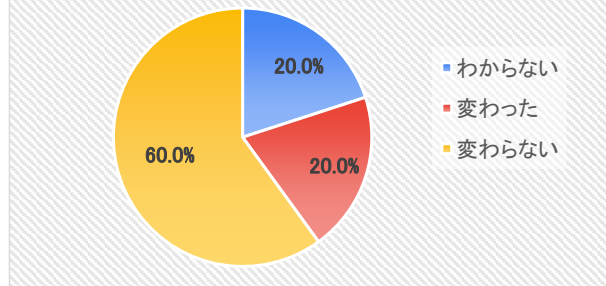
- ・公務員の業務を聞けてとてもよかった。

## ●就職活動や進路選択にあたって

### 3.考え方は変わったか

わからない	1
変わった	1
変わらない	3

### 考え方の変化



### 4.変化の理由

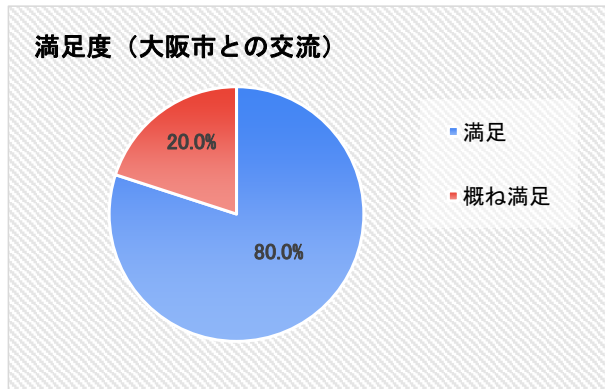
#### 「変わった」と回答

- ・最初、建設業界では、若者の入職希望者が少ないという予想があった。特に専門知識がないと入れない業界と考えていたため、将来の就職先の選択肢に入れていなかった。本日は建設業の魅力や具体的な仕事内容を教えて頂き、文科学学生でも幅広く仕事ができる業界であるということを教えてもらった。

## ●大阪市との交流について

### 5. 満足度

満足	4
概ね満足	1
満足できない点があった	0
不満	0



### 6.上記と回答した理由

#### 「満足」と回答

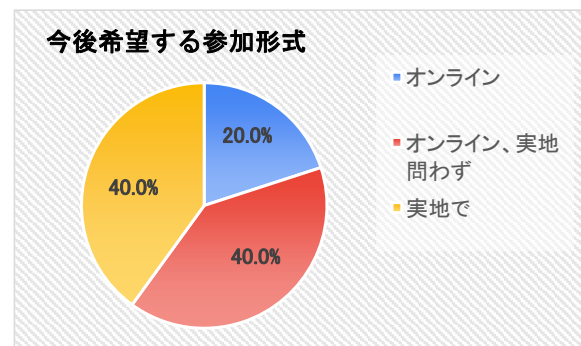
- ・今起こっている現状をそのまま伝えていただけてより興味が湧いたから。
- ・現場で活躍する行政の方の生の声が聞けて凄いい経験になりました。
- ・技術職のことは知識もないし進路に含んでいないので、今回のイベント参加が不安でしたが、分からないことを前提にした発表と話し合いのテーマの設け方に安心したやり易さを感じ、同時に専門の方の学生に大変耳を傾けてくださった姿勢のおかげで思っていた以上の学びを増やすことができました。
- ・地域の住民に、技術職公務員が何をしていた、どのように町を住みやすくしてくれているのかを教えてもらった。それは地域との結びつきが強いと思った。

#### 「概ね満足」と回答

- ・現職職員の方の生の声を聞いてよかった。

### 7.今後希望する参加形式

オンライン	1
オンライン、実地問わず	2
実地で	2



### 8.上記と回答した理由

#### 「オンライン」と回答

- ・実地開催にはまだ少し抵抗があるから。

#### 「オンライン、実地問わず」と回答

- ・オンライン、対面に関わらず凄いい経験になると思ったから
- ・どちらでも変わらないと感じたからです。でもオンラインになると自部屋にいる安心感から発言や自己発信を躊躇してしまうことがあるので、外で顔を合わせて行うイベントではそういった躊躇も少しは無くなるんじゃないかと感じました。

#### 「実地で」と回答

- ・グループディスカッションをしにくいし、直接的にあって生で感じてみたい。
- ・パソコンやスマホをずっと見ると、ブルーライトなどの影響で眼精疲労も出てくるようだ。

### 9.今後、テーマとして取り上げてほしい業界や職種

- ・実際にフィールドワークをしてみたいです。
- ・小売、メーカー、サービス・インフラ

### 10.その他、プログラム全体についての感想や意見など

- ・まちづくりが一番私に興味がある分野で、大学の必修科目で学びたい程に感じました。
- ・とても良い機会になりましたありがとう
- ・ディスカッションの練習やまちづくり・公務員への考えを深めるよい経験をさせていただきました。今回のプログラムを自分の進路選択の学びのひとつに必ず繋げられると感じています。ありがとうございました。